

ユースチャレンジ！ コラボプロジェクト



〔若者版・市民協働事業提案制度〕

令和7年度事業を募集します

募集期間 令和7年2月10日(月)～4月25日(金)

事前相談期間 令和7年2月17日(月)～4月18日(金)

事業期間 令和7年5月下旬～令和8年3月31日(火)

事前説明会 令和7年2月27日(木)18:00～19:00

仙台市では、若い世代の皆さんのまちづくりへの参加を推進するために、令和3年度より「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）」を実施しています。

この制度は、若者団体（18歳～40歳未満の方で構成される団体）から身近なまちづくりに取り組む事業の提案を募集し、審査のうえ採択された事業について、仙台市が負担金（最大30万円）を交付するとともに、若者団体と協働で取り組む制度です。若者団体の事業の実施にあたっては、サポート団体*が必要なサポートを行います。

* 市が選定するまちづくりや市民活動に関するノウハウ等を有する団体

募集内容

- (1) **自由提案型** : テーマや分野は問いません
- (2) **テーマ設定型** : 市で設定する各テーマに合致する事業を募集します。
各テーマは次のページをご覧ください

ご相談・お問合せ

※制度概要・様式等の
ダウンロードはこちら！



仙台市市民局 市民協働推進課 <平日9:00～17:00>
仙台市青葉区二日町1-23 二日町第四仮庁舎2階(アーバンネット勾当台ビル)
TEL: 022-214-8002 E-mail: sim004100@city.sendai.jp





募集内容

(1) 自由提案型

テーマや分野は問いません。

次ページの「提案することの出来る事業」の要件を満たす事業を募集します。

(2) テーマ設定型

市で設定する各テーマに合致し、かつ、次ページの「提案することのできる事業」の要件を満たす事業を募集します。提案のあった事業については担当課が協働で取り組みます。

(設定テーマに係る問い合わせは各担当課まで)

① 「〇〇 × 健康 コラボ! ~自然に健康になれる 仕掛け・仕組みづくり~」

気づいたら「たくさん歩いていた!」、「自然と健康的な食生活になる」というような仕組みや仕掛けを盛り込んだ、若者の健康増進を後押しする提案を募集します。健康のための企画でなくても、参加したり利用することで、副次的に健康に良い行動を促す内容も大歓迎です。

<担当課> 健康福祉局 健康政策課 022-214-3894

② 「若者世代に響く食中毒予防のための発信の提案」

若い世代で加熱不足の食肉などを原因とする食中毒が多発しています。そのような食中毒を予防するため、特に若い世代に響く発信方法や啓発内容について、若者らしい感性を生かした提案を募集します。

<担当課> 健康福祉局 生活衛生課 022-214-8205

③ 「若いうちに知っておきたい! 将来のためのヘルスケアを発信する取り組み」

将来なりたい自分・希望するライフプランを実現するには、健康が大切です。若い頃からのヘルスケア(プレコンセプションケア)について、多くの若者に正しい知識を届ける魅力的な提案を募集します。

<担当課> こども若者局 こども家庭保健課 022-214-8189

④ 「結婚に係る意識・実態の調査とその結果を踏まえた結婚支援イベントの企画提案」

若者の現状やニーズに沿った出会いを支援するイベントを開催するために、結婚や出会いに係る意識や実態を調査・分析してもらうとともに、その結果を踏まえ、若者の視点を取り入れたイベント企画の提案を募集します。

<担当課> こども若者局 若者支援課 022-214-8687

⑤「若者に届け、東北の魅力！」

東北の内外から多くの人が集まる仙台で、自分たちで発見した、実際に東北各地を訪れたくなるような魅力を、若い世代に向けて、イベントやSNS等を通じて発信する取り組みについて効果的な提案を募集します。

<担当課>文化観光局 東北連携推進室 022-214-8496

⑥「仙台駅周辺エリアから発信！あなたの『まちで心が動いた瞬間』を届けるプロジェクト」

仙台駅周辺エリアで過ごす毎日の中で、あなたが出会う楽しさや心地よさ、ワクワクなどの「心が動いた瞬間」から仙台のまちの魅力を見つけ出し、これから仙台で暮らそうとしている若者や、他のまちに住む友人に向けて、様々なツール等を用いて発信していく取り組みの提案を募集します。

<担当課>都市整備局 都心まちづくり課 022-214-8314 内線：3703

⑦「♫集え若者♫自由なアイデアで旧小学校を舞台に地域を盛り上げるイベントを開催しよう！in新川」

広瀬川の源流が育む四季折々の大自然に囲まれた『旧作並小学校新川分校』。この場所を自由なアイデアで活用し、地域を元気にする交流イベントを実施するとともに、地域のよりよい未来をともに考えていただける提案を募集します。

<担当課>青葉区 宮城総合支所 地域活性化推進室 (代表)022-392-2111 内線：5182

⑧「蒲生を舞台にした若い世代への震災の記憶の継承に繋がる取り組み」

東日本大震災から十数年が経ち、震災を知らない、当時幼くて震災のことをあまり覚えていない世代が増えています。そこで、津波の被害を受けた蒲生地区をフィールドとして、若い世代に向けた震災の記憶の継承に繋がる提案を募集します。

<担当課>宮城野区 まちづくり推進部 地域力推進担当 (代表)022-291-2111 内線：6180



提案することのできる事業

次の要件をすべて満たし、提案団体と仙台市が協働で実施することができるもの（協働事業）が対象となります。

- ① 提案団体と市が協働で実施する必要性があり、公益的、社会貢献的なもの
- ② 社会や市内の地域課題の解決や、魅力の向上に取り組むもの
- ③ 多様な主体と連携・協働しながら、若者自身が主体的に取り組むもの

※上記であっても、営利を目的としたもの、仙台市の他の制度の補助を受けているもの、その他市長が不適切と認めるもの等は対象となりません。



- ✓ 事業期間は、令和7年5月下旬以降（審査結果通知後）から令和8年3月末日までの期間です
- ✓ 1団体が提案・実施できる事業は1事業です
- ✓ 本制度において同一事業の令和8年度への継続はできません



提案することができる団体

18歳～40歳未満の方で構成され、次の要件をすべて満たす団体が提案できます。

- ① 市内に活動拠点を有すること又は市内を活動地域としていること
- ② 3名以上の構成員で組織されていること
- ③ 今後の活動計画があること
- ④ 宗教活動や政治活動を目的とした団体ではないこと
- ⑤ 特定非営利活動法人の場合は、事業報告書等が提出されていること
- ⑥ 仙台市において市税等の滞納がないこと
- ⑦ 暴力団と関係していないこと
- ⑧ その他市長が不適切と認める団体ではないこと



協働事業の実施について

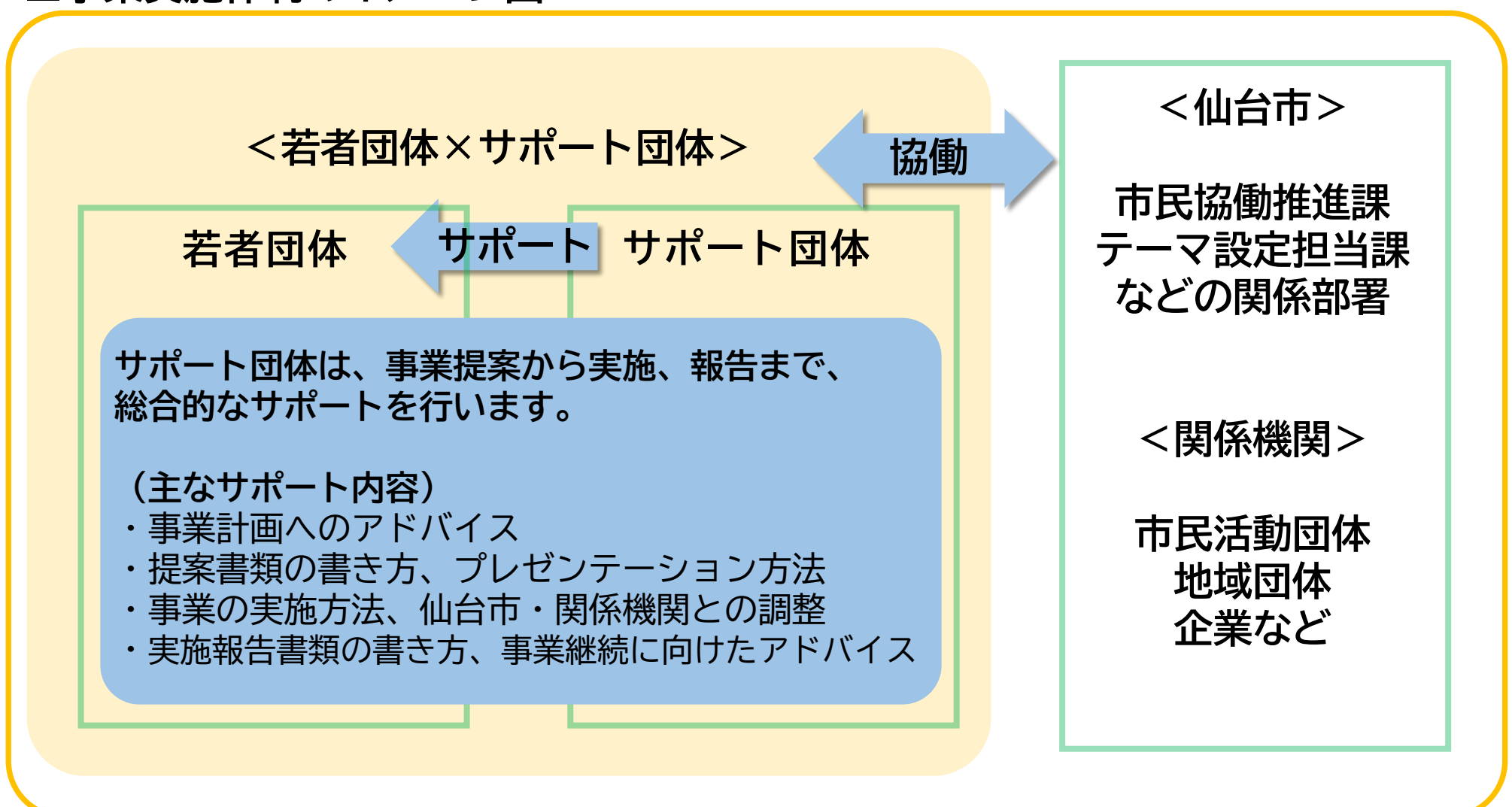
- ・ サポート団体のサポートを受けながら、市関係部署や関係機関と協働します
- ・ 1事業あたり30万円を限度に、仙台市が負担金を交付します

※負担金は事業の実施に直接要する費用に対して使うことができます。

(例：イベントを実施する場合は、会場費や出演者への謝礼、各種消耗品など)

※団体の運営のために支出する費用や団体内部の打ち合わせに係る飲食費などについては負担金を使うことができません。詳しくはご相談ください。

■事業実施体制のイメージ図





提案方法

募集期間に関わらず、相談はいつでも受け付けています。ぜひお気軽にお問い合わせください！

(1) 事前相談

提案書類を提出する前に、必ず事前相談をしてください。

原則、希望日の4日前（土日祝日除く）までに、「相談予約票」に必要事項を記入の上、メール又は持参で市民協働推進課までお申し込みください。なるべく希望に合わせた日時で調整いたします。（「相談予約票」は、仙台市HPからダウンロードできます。）



- ✓ 制度に関する説明や、提案内容についての意見交換・アドバイスを、サポート団体・市民協働推進課が行います（必要に応じて担当課が同席します）
- ✓ アイデアだけでもお気軽にご相談ください（資料等を用意いただく必要はありません）
- ✓ オンラインでの相談も可能です

(2) 提案書類の作成

事業提案には以下の書類の提出が必要です。

作成については、サポート団体とともにサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。

- ①事業提案書（第1号様式）
- ②事業収支予算書（第2号様式）
- ③提案する団体に関する次の書類
 - ・ 構成員の名簿
 - ・ 活動内容がわかるもの（チラシ、パンフレットなど）
- ④市税納付状況確認同意書（第3号様式）
- ⑤誓約書（第4号様式）

二次元コード



✓ 相談予約票・様式は、仙台市HPからダウンロードできます

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/wakamono/wakamonoteiantop.html>

(3) 提案書類の提出

必要な書類を揃えてメール、郵送又は持参で市民協働推進課まで提出してください。

(令和7年4月25日(金)必着)

(4) 提案内容の審査

令和7年5月にプレゼンテーションによる審査を行います。日程は後日ご案内します。
※応募事業数多数の場合、書類審査を実施することがあります。

評価項目・審査の観点は次のとおりです。

評価項目	審査の観点
ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者自らの課題意識・当事者意識によるものか ・ 地域や社会のニーズをとらえているものか
アイデア・先進性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者の視点・アイデアを生かした独創性や先進性のある取り組み内容となっているか
協働の要素	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者が主体的に取り組む内容であるか ・ 他団体や行政、市民などとの連携が生まれる取り組みになっているか
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的に対する効果が期待できる取り組みになっているか
実現性・計画性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的かつ実現可能な内容であるか ・ 経費の見積もりは、事業内容に見合った妥当なものであるか
持続性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業終了後も、継続して取り組む姿勢や体制づくりがなされているか

事前説明会について

ユースチャレンジ！コラボプロジェクトに興味はあるけどよくわからない…という方必見！
制度の説明や分からない点を質問できる事前説明会を開催します。是非ご参加ください！

開催日時 令和7年2月27日(木)18:00~19:00

場所 仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
(仙台市青葉区一番町四丁目1-3)



申し込み方法など詳細はユースチャレンジ！コラボプロジェクト ホームページをご覧ください。

HPは
こちら！

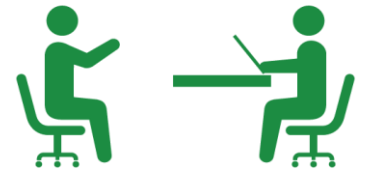
採択予定件数・スケジュール

- ・ 予算の範囲内で6件程度の採択を予定しています
- ・ 提案書類等提出の締め切り、スケジュールは次のとおりです



事業提案書等 提出締め切り	採択事業検討会	事業期間 開始	事業期間 終了	事業実施報告書等 提出締め切り
令和7年 4月25日(必着)	令和7年5月中 (検討会后 1~2週間 程度で審査結果通知)	令和7年5月下旬 以降 (審査結果通知後)	令和8年 3月31日まで	事業終了後7日以内 または 令和8年3月31日 (いずれかの早い日まで)

- ※提出書類の様式、その他詳細については仙台市HPをご確認ください。
- ※事業実施報告書等の提出に加えて、成果発表の機会を設けますので、ご協力をお願いします。
- ※内容やスケジュール等については変更になる場合があります。



過去の実施事業例

令和6年度実施事業

- ・ 「泉中央駅・地下歩道や出入口階段を利活用した賑わい創出」
- ・ 「親子で学ぼう情報リテラシー教室」
- ・ 「ナガマチトレジャーウォーク」
- ・ 「SENDAIアイデアソン」
- ・ 「てらいく主催 みんなでパフォーマンス！！～大学生と小学生による筆の共演～」
- ・ 「あべこべマルシェプロジェクト」



いままでの事業概要
はこちら！



制度概要・相談予約票・様式の
ダウンロードはこちら！



若者が活躍するまちづくりSNS
「Teamマチカツ！【仙台市】」



Instagram



X(旧Twitter)



Facebook

仙台市協働ナビ
「できるよ！仙台」

